

ボーリング柱状図

調査名 其他水系 水尻川支川3外 通常砂防事業に伴う業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	M3-B-2		調査位置	広島県安芸郡坂町(水尻川支川3・右岸)			北緯	34° 19' 16.6"			
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	平成31年2月6日～31年2月11日			東経	132° 30' 17.1"		
調査業者名				主任技師				現場代理人	コアア鑑定者		
ボーリング責任者				試錐機	東邦D-0						
孔口標高	82.42m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 15°	使用機種	エンジン		
総掘進長	7.00m	度	0°	向				エンジン	ヤンマーNFD-8	ポンプ	丸山製作所 MS415

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記	コア採取率 (%)	岩級区分	孔内水位 (m) / 測定月日	(ルジオン標準貫入)試験		原位置試験 ()	室試験 ()	掘進状況					
															最大コア長 (cm)	R Q D [%]			掘進 (cm/時)	孔径 (mm) / 孔壁保護	コアチリ (mm)	給圧 (kN)	回転数 (rpm)	送水圧 (kN/m)
1	80.72	1.70		礫混じり砂	淡黄褐	E	IV d	i	2		0.0~0.3m間は表土。植物片が混じる。最大径2cmの礫を30%程度混入。砂は粗砂で粘性なし。	1.15 (1.20)	DL	2/9 1.80	600	85	打込み	0	0	0	0	0		
2	79.72	2.70		強風化花崗岩	淡黄褐	C	IV d	c	2		土砂~角礫状を呈する。	1.45	DL	2/9 2.00	120	120	ダブルシンダ	0	80	0	0	0		
3	78.62	3.80		風化花崗岩	淡黄褐	C	IV d	c	2		2.7~3.8m 風化が進んでおり、コアの形は保っているものの脆い。	2.15	DM	2/9 2.45	150	150	ブルコアチリ	0	80	0	0	5		
4	78.42	4.00		花崗岩	淡黄褐	C	III	c	2		3.8~4.0m 風化しており、打撃音が鈍い。短柱状コア。全体が褐色に変色している。	3.15	CM	2/9 3.32	180	180	ダブルシンダ	0	120	0	0	8		
5	77.42	5.00		花崗岩	淡黄褐	B	II	c	2		4.0~6.4m 全体にやや風化しており褐色がかっているが、比較的打撃音がよい。	3.15	CM	2/9 3.32	22	66	ダイヤモンドビット	0.2	150	0	0	8		
6	76.62	6.40		花崗岩	淡黄褐	B	II	c	2			3.15	CM	2/9 3.32	30	90	ダイヤモンドビット	0.3	180	0	0	8		
7	75.42	7.00		花崗岩	淡灰	B	III b	b	β		不規則な亀裂多く、亀裂面は酸化して褐色。	3.15	CM	2/9 3.32	60	180	ダイヤモンドビット	0.5	180	0	0	8		